141	古数古坐のなむ 八里ベル	(DI1)
	事務事業の名称・位置づけ	L Plan I J

白色のセルのみ入力してください。(コメントを見ながら入力)

事務	事業コード	事務事	事業名				担当	当課		担当	係名		所属長(課長等)名				担当係長名		
74121		公用車両管理事務					総系	务課	庶務係				一ノ瀬 元広				飯塚 宜文		
		公川早川		一次評価	西年月日	平成	平成 27 年 6 月 15 日 連絡先〔内線) 22						2207						
事	予算における位置づけ (会計区分・事業コード・事業名)		会計区分				予	算コード	事業名(歳出予算見積書)										
			V	一般		特別		0201	一般管理事務										
事業				一般		特別			#N/A										
務事業実施			章 (=			-ド選択)		7章	効果的	効果的・効率的な行財政運営のまちづくり									
の 根	第五次総合	合計画前期基本計画の		節	(コード選択)			4節	効率的	効率的な行財政運営									
拠	施策体系	施策体系における位置づけ		基本施策〕	(コード選択)			1項	効率的な行財政運営										
位 置 づ			目(:	目〔主な施策〕 (コード選		ド選択)		2目	行政0	行政の効率化									
づけ	関連する計画等への位置づけ		V	第五次行	欠行財政改革大			3ヶ年実施	計画	主要業務		業務幸	设告		その他	<u>t</u>			
	事務期間			(開始) 年度 ~		~	(終了	予定)		年度		V	開始時期不明		[Z	終期設定なし		

(2) 事務事業の内容(目的と手段を把握します。) [Plan2]

①対象(誰のために)・・・・・この事務事業はどんな人(誰・何)を対象に行っていますか。

公用車

②目的(意図)(**どんな状態にしたいか**)・・・・・この事業を実施することにより、対象をどういう状態にしたいのですか。

公用車の適正な整備・配車管理を行うことにより、公用車を効率的に運用し、利用する職員が安心して走行ができるようにする。

③手段(事業内容)(どうやって)・・・・・上記①の対象に対して、どのような手段で②の目的(意図)を達成するか、実施した行政活動(対象に対する働きかけ)を記入します。

- 1 毎月始めに各課車両管理者による車両点検を実施し、安全走行ができるよう維持管理に努める。
- 2 事故が発生した場合は、速やかに修理整備を行う。(車検時の法定点検は、民間会社に依頼する)
- 庁内公用車(共有車両)予約により、効率の良い配車を行う。

4

(3) 活動指標の設定と推移・・・・・(2)の③サービスの概要(手段)の指標を表します。〔Do1〕

				₩ <i>(</i> +	実糸	責値	計画	可值	最終目標年度			
			区分	単位	25年度	26年度	27年度 (見込み)	達成率	27	年度 (見込み)		
	1	指標名	公用車の整備点検	回	12	12	12	1.00		12		
1	J)	説明	明 毎月始めに、各課車両管理担当者による一斉車両点検の実施									
	<u> </u>	指標名	公用車(総務課管理)の点検台数	台	62	65	63	1.03	3 63			
2	۷	説明	車両点検実施台数	算出方法・計算式・目標 値設定の考え方等	総務課管理	車両台数						

(4) 成果指標の設定と推移・・・・・(2)の②目標(意図)の達成度を指標で表します。〔Do2〕

		<u> </u>				, ,							
Ī				\tau_1_	実終	責値	計画	可 值	最終目標年度				
			区分	単位	25年度	26年度	27年度 (見込み)	達成率	27	年度 (見込み)			
	1	指標名	公用車の整備点検時の不良発見件数	件	4	3	2	0.67	0.67				
		説明	整備不良車両の削減	算出方法・計算式・目標 値設定の考え方等	点検時実績件数								
	2	指標名	総務課管理車両の共有化の拡大	台	22	21	25	0.84		25			
(2	(説明	共有化車両の台数	算出方法・計算式・目標 値設定の考え方等	総務課管理	車両台数の	4割程度						

(5) 総事業質(コスト)の推移 [Do3]

																		平成24年度 決 算	平成25年度 決 算	平成26年度 決 算	平成2/年度 見込み
O	総事業費(コスト概算)	=1)-	+2													(千円)	11,816	12,092	11,385	13,527
	対前年比																%		102.3	94.2	118.8
	A)その他の財源(国庫支出金・県支出金・地方債・分担金・使用料・雑収入など)																				
	B)一般財源(税金)																	11,816	12,092	11,385	13,527
	①事業費															(千円)	11,303	11,581	10,821	12,945
	対前年比																%		102.5	93.4	119.6
	②人件費の概算															(千円)	513	511	564	582
	対前年比													%		99.7	110.3	103.3			
		課長						係 長			一般職員			延	数		年間人件費	年間人件費	年間人件費	年間人件費	
		H25	H26	H27																	
	町職員(正規職員)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.03	0.02	0.03	0.00	0.05	0.05	0.05	0.08	0.08	0.08		513	511	564	582
	□ □ 臨時職員		び人件		出は別	リシート	で計算	「となっ	ていま	す。	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0	0	0	0

(6) 項目別評価〔Check〕 視点 項目別評価 判定 評価結果 A 増加傾向にある 1. 事業に対する町民 住民ニーズの具体的な把握方法をお書きください B 変化していない Α のニーズに変化はあり ますか C 減少傾向にある D かなり減少している 2. 国・県・民間との役 B 町以外の主体で実施できるが町の関与は必要 A 町が主体となる必要がある 割分担から、町が事業 Α を実施する必要があり C 町も関与するが関与の度合いを縮小できる D 必要性がない ますか A 対象は現在の設定が妥当である Bの場合、その具体的な内容をお書きください 3. 対象(受益者)の設 Α 定は妥当ですか B 対象の変更の余地がある A 目的(意図)は明確で上位の施策に合致している Bの場合、その具体的な内容をお書きください 4.目的(意図)の設定 Α は妥当ですか B 目的(意図)は上位の施策に合致していない点がある ── C・Dの場合、その具体的な内容をお書きください A 期待したとおりの成果があった |5. 期待された成果は B 概ね期待したとおりの成果があった 得られましたか В (成果指標の目標値へ C 期待したほどの成果が得られなかった の達成度) D 成果が少なく今後も向上する見込みがない A・Bの場合、その具体的な内容をお書きください A すでに実施している |6. 連携可能な事務事 業はありますか B 今後は可能性がある (町以外の取り組みも 含めて) C 今後も可能性はない 効 率 C・Dの場合、その具体的な内容をお書きください A 余地なし 7. 成果を下げずにコス B 当面は余地なし В |ト(事業費・人件費)を 削減できますか C 一部余地あり D かなり余地あり C・Dの場合、その具体的な内容をお書きください A 検討の余地なし B 当面検討の余地なし 8. 受益者負担は適切 Α ですか C 一部検討の余地あり D かなり検討の余地あり ★ A·Bの場合、その具体的な内容をお書きください。 A すでに実施している B 可能 そ 9. 民間企業・住民団 体との協働の可能性は ・職員や来庁者 ありますか C 困難 ・業者委託による施設の定期点検や日常の施設管理 D 検討中 (7)改革改善〔Action〕 今後の方向性(上記評価結果をもとに今後の方向性を記入します。) 口を一つチェックしてください。 ア. 現状のまま継続する イ. 見直しのうえで継続する ウ. 終期設定 □ エ. 廃止 □ オ. 休止 〈今後の展開方針〉(イを選択した場合のみ口を一つチェックしてください) (ウ・エ・オを選択した場合のみ記入してください) 時期(年度) a 重点化する(コストを集中的に投入する等) b やり方を改善する(実施主体や実施の手段を変える) c 効率化を図る(コストを下げる) d 縮小する(簡素化する) e その他(別事務事業に統合する等) 事業の方向性の具体化 **改革改善案**(誰が、何を、いつまでに、どうするか(5W1H)等を記入します。) 27年度予算見積書への反映 ☑ あり □ なし 〔反映内容〕 ・職員による例月の車両点検や使用時の日常点検励行を引き続き実施し、公用車の整備不良による 事故をなくす。更新時期を迎えている車両が多数あり、車検費用やCO2削減からも計画的(リースも 公用車更新以外の経費 |検討)な更新を行っていく。また、27年度は共有車両を2台程度増やす。

(8) 所属長 所見 (事務事業の総合評価及び今後の方向性について) (評価事務事業の責任者の意見として、総合的な評価に関する所見を記入します。) 上位の施策の推進に貢献していますか。口をチェック ☑ A. 貢献度 大 □ D. 上位施策なし |購入時期の古い車両については計画的に更新を図る。これからは軽自動車主体の更新でいいので B. 貢献度 中 はないか。 C. 貢献度 小 (今後の方向性 口を一つチェックしてください。) イ. 見直しのうえで継続する 才. 休止 ロ ウ.終期設定 ロ ア. 現状維持 🛛 工. 廃止 □ 上記 a~e を選択